

令和6年4月5日(金)

園庭の桜の下で花見団子を食べました。「この中で、ピンクの団子が好き〜!」、「緑は、大人の味がする…」と、友達や担任と会話を楽しみながら団子を頬張りました。団子を食べた後は、こすもす組と一緒に散歩に出掛け、タンポポやスイセン、菜の花など、この季節ならではの植物を発見し、春の自然を感じました。来週も、こすもす組と散歩に出掛け、花見をする予定です。

ひまわり組

令和6年4月5日(金) こすもす組 『おだんご おいしい!』



うん!

おいしいね!

園庭の桜の木の下で、ひまわり組と一緒に、花見団子を食べました。来週は、一緒にお花見に出掛け、たくさんの春を感じたいです。

令和6年4月5日(金)

集いで花見団子の桃色が桜のつぼみ、白が満開の桜、緑が葉桜を意味していることを知り、つぼみや花が開く様子、花びらが散る様子を両手で表現する姿が見られました。実際に団子を食べると、「桜の味がする～」「緑色が一番おいしかった！」と話す友達もいました。園庭の桜の木の下では、「団子のピンクと一緒に！」と話したり、友達ともう一度手でつぼみを作ったりして、花見を楽しみました。また、今日から泳いでいるこいのぼりを見て、「こいのぼりでかい！」と大きさに圧倒されながらも、風になびく様子をじっと見つめ、春の訪れを感じました。

ゆり組

令和6年4月5日(金)

中庭でしゃぼん玉をしました。今日は風が強く、しゃぼん玉は空に舞い上がっていきましたが、それでも両手を広げながらしゃぼん玉を追いかけて「パチン！」と、割ろうとします。上手く割れると嬉しそうに担任の方を振り向きました。また、かえるランド(遊具)に挑戦する友達がたくさんいました。遊具に足を掛けて上に登ろうと一生懸命です。自分の力で登れるように、側で応援しながら見守っています。

たんぽぽ組

令和6年4月5日(金)

担任が順番に一人ずつ友達の名前を呼ぶと、呼ばれた友達は、“ここにいるよ”と手を高く上げて、教えてくれます。不安がいっぱい泣いていた新しい友達も、自分の名前が言われていることが分かり、担任と目を合わせてくれました。友達の様子やお部屋を見ていたので、少しずつ慣れてきたのか、担任と一緒に絵本を見たり、手作りの太鼓を叩いたりして遊びました。

もも組

令和6年4月5日(金)

お部屋で過ごしました。昨日に引き続き、ポットン落としがお気に入り、穴に何度も落として遊び、担任が「上手～！」と拍手をすると、一緒に手を叩いて喜びました。不安そうにお部屋を見回したり、泣いてしまったりすることもあります。好きな玩具で遊ぶと、少しずつ笑顔が見られるようになりました。

つくし組